

アイパッチ訓練

①アイパッチを行う理由

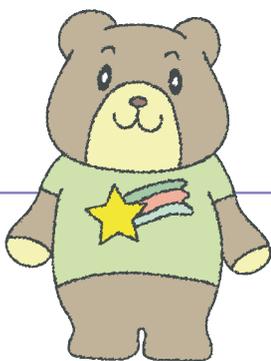
良いほうの目を隠し、遠視や斜視などで視力が低下している目を積極的に使わせて視力の発達を促すためです。

②アイパッチの行い方

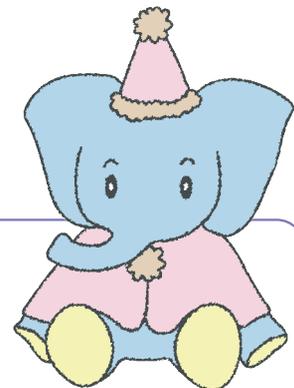
- 右・左目に1日 _____ 時間、アイパッチを貼ってください。
- 1日のうちで何回かに分けても構いません。
(例えば、『1日4時間』を4回に分けて1時間ずつ行ってもよいでしょう)
- アイパッチをしている間は、積極的に目を使いましょう。
(例えば、絵本を読む、お絵かきをする、テレビを見るなどしましょう)
- 継続することで効果がみられます。

③注意

- 肌に直接アイパッチを貼るため、皮膚の弱いお子さんは、皮膚かぶれを起こすことがあります。その予防のために、アイパッチの端を折るなどして工夫をするとよいでしょう。また、眼鏡に布のアイパッチを装着するタイプもあります。
- 片目を隠すため、見える範囲が狭くなります。室内で行い、近くで物を見させるようにするとよいです。



♪ 楽しくアイパッチを ♪



よく見える目を隠すため、見えにくくなり嫌がったり、ストレスを感じたりします。少しでも楽しく治療を行うために、アイパッチに子どもの好きなキャラクターなどの絵を描いて、工夫をするとよいでしょう。ご家族の方の協力が視力の向上につながります。みんなで協力しましょう。

ご不明な点がありましたら、お気軽にご連絡ください。